

J E N E S Y S 2 . 0

科学技術・インフラ・ものづくり 第9陣

1. プログラム概要

本事業は「JENESYS2.0」の一環として、クール・ジャパンを含め、わが国の強みや魅力、日本人の価値観への理解促進を目指し、カンボジア、マレーシア、タイ並びに東ティモールより農業・畜産・食品に関心を有する高校生・大学生訪日団 131 名が来日し、5 月 13 日から 5 月 20 日までの 7 泊 8 日の日程でプログラムを行いました。

2. 参加国・人数

4 ヶ国計 131 名：カンボジア（27 名）、マレーシア（25 名）、タイ（50 名）、
東ティモール（29 名）

3. 訪問地

千葉県、東京都（全員）

岩手県（カンボジア・東ティモール）

愛知県（マレーシア）

兵庫県（タイ）

4. 目的

- 1) 日本の科学技術・インフラ・ものづくりに興味・関心を有するアジア諸国の青少年が、クール・ジャパンを含め、我が国の強みや魅力等の日本ブランド、日本人の価値観への理解を深め、帰国後、日本の魅力について積極的に発信する。
- 2) アジア諸国と日本の青少年の相互理解と交流をはかり、将来の礎を築く。
- 3) 日本とアジア諸国の関係を深め、親日家を育てる。
- 4) 日本国内の地方の国際化のため、グローバル人材としての青少年の育成をはかる。

5. 日程

5月13日（火）

成田・羽田国際空港より入国、来日時オリエンテーション

5月14日（水）

【視察／訪問】両国国技館大相撲（カンボジア・グループ、東ティモール・グループ）、国立科学博物館（マレーシア・グループ）、パナソニックセンター（タイ・グループ）、

5月14日（水）～5月18日（日）：グループに分かれ地方訪問

カンボジア・グループ、東ティモール・グループ：岩手県

5月14日（水）

【表敬】盛岡市役所

5月15日（木）

【視察】岩手県立盛岡農業高等学校、小岩井農牧株式会社小岩井農場、ミニトマト、コメ農家

5月16日（金）～5月18日（日）

【交流】岩手大学

【文化体験】ホームステイ

【ワークショップ】

マレーシア・グループ：愛知県

5月14日（水）

【視察】春香園

5月15日（木）

【交流】椙山女学園大学（星が丘キャンパス）

【表敬】愛知県庁

【視察】げんきの郷

5月16日（金）～5月18日（日）

【視察】愛知県農業総合試験場、豊川稲荷

【文化体験】ホームステイ

【ワークショップ】

タイ・グループA：兵庫県

5月15日（木）

【視察】生活協同組合コープこうべ六甲アイランド食品工場

【交流】関西学院大学

5月16日（金）～5月18日（日）

【視察】姫路城、ヤマサ蒲鉾株式会社夢前工場

【文化体験】ホームステイ

【ワークショップ】

タイ・グループB：兵庫県

5月15日（木）

【視察】雪印メグミルク（株）神戸工場、アシックススポーツミュージアム、神戸海洋博物館、
川崎ワールド（川崎重工株式会社）

5月16日（金）～5月18日（日）

【交流】東洋食品工業短期大学

【視察】大本山中山寺、手塚治虫記念館

【文化体験】ホームステイ

【ワークショップ】

5月19日（月）

報告会（訪日成果・帰国後活動計画発表）

5月20日（火） 出国

6. 写真

6-1. 共通プログラム：オリエンテーション

	
5/13 オリエンテーション(千葉県)	5/13 オリエンテーション(千葉県)
Orientation (Chiba)	Orientation (Chiba)

6-2. カンボジア・グループ、東ティモール・グループ

① 都内プログラム

	
5/14 歴史・伝統文化：両国国技館（東京都） （カンボジアグループ）	5/14 歴史・伝統文化：両国国技館（東京都） （東ティモールグループ）
Historical and Traditional Culture : Ryogoku Kokugikan Sumo Hall (Tokyo) (Cambodia Group)	Historical and Traditional Culture : Ryogoku Kokugikan Sumo Hall (Tokyo) (Timor-Leste Group)

	
5/14 歴史・伝統文化：両国国技館（東京都）	5/14 歴史・伝統文化：両国国技館（東京都）
Historical and Traditional Culture : Ryogoku Kokugikan Sumo Hall (Tokyo)	Historical and Traditional Culture : Ryogoku Kokugikan Sumo Hall (Tokyo)

② 地方プログラム（岩手県）

	
5/14 地域概要紹介：石割桜（盛岡市）	5/14 地方自治体表敬訪問：盛岡市長（盛岡市）
Introduction of the Region: Rock-Breaking Cherry Tree (Morioka City)	Courtesy Call: Mayor of Morioka City (Morioka City)
	
5/15 学校交流：岩手県立盛岡農業高校 （滝沢市）	5/15 学校交流：岩手県立盛岡農業高校 （滝沢市）
School Exchange: Iwate Prefectural Morioka High School of Agriculture (Takizawa City)	School Exchange: Iwate Prefectural Morioka High School of Agriculture (Takizawa City)

	
5/15 地場産業：バイオマス発電・堆肥化プラント（雫石町）	5/15 地場産業：小岩井農場（雫石町）
Local Industry: Biomass Power Shizukuishi (Shizukuishi Town)	Local Industry: Koiwai Farm (Shizukuishi Town)
	
5/15 地場産業：農家視察（盛岡市）	5/15 地場産業：農家視察（盛岡市）
Local Industry: Visit to Farming sight (Morioka City)	Local Industry: Visit to Farming sight (Morioka City)
	
5/16 学校交流：岩手大学農学部（盛岡市）	5/16 学校交流：岩手大学農学部（盛岡市）
School Exchange: Faculty of Agriculture, Iwate University (Morioka City)	School Exchange: Faculty of Agriculture, Iwate University (Morioka City)



5/16 学校交流：岩手大学農学部（盛岡市）

School Exchange: Faculty of Agriculture,
Iwate University (Morioka City)



5/17 ホームステイ（盛岡市）

Homestay (Morioka City)



5/17 ホームステイ（盛岡市）

Homestay (Morioka City)



5/18 ホームステイ歓送会（盛岡市）

Farewell Party with Host Family
(Morioka City)



5/17 ホームステイ歓送会（盛岡市）

Farewell Party with Host Family
(Morioka City)



5/18 ワークショップ（盛岡市）

Workshop (Morioka City)

6-3. マレーシア・グループ

① 都内プログラム

	
5/14 最先端技術：国立科学博物館（東京都） Cutting-Edge Technology: National Museum of Nature and Science (Tokyo)	5/14 最先端技術：国立科学博物館（東京都） Cutting-Edge Technology: National Museum of Nature and Science (Tokyo)

② 地方プログラム：（愛知県）

	
5/14 地場産業：春香園（東浦町） Local Industry: Harukaen Strawberry Farm (Higashiura Town)	5/14 地場産業：春香園（東浦町） Local Industry: Harukaen Strawberry Farm (Higashiura Town)
	
5/15 学校交流：椋山女学園大学（名古屋市） School Exchange: Sugiyama Jogakuen University (Nagoya City)	5/15 学校交流：椋山女学園大学（名古屋市） School Exchange: Sugiyama Jogakuen University (Nagoya City)

	
5/15 地方自治体表敬訪問：愛知県庁 (名古屋市)	5/15 地方自治体表敬訪問：愛知県庁 (名古屋市)
Courtesy Call: Aichi Prefectural Government (Nagoya City)	Courtesy Call: Aichi Prefectural Government (Nagoya City)
	
5/15 地場産業：げんきの郷（大府市）	5/15 地場産業：げんきの郷（大府市）
Local Industry: Genki no Sato (Obu City)	Local Industry: Genki no Sato (Obu City)
	
5/16 地場産業：愛知県農業総合試験場 (長久手市)	5/16 地場産業：愛知県農業総合試験場 (長久手市)
Local Industry: Aichi Agricultural Research Center (Nagakute City)	Local Industry: Aichi Agricultural Research Center (Nagakute City)

	
5/16 歴史・伝統文化：豊川稲荷（豊川市）	5/16 歴史・伝統文化：豊川稲荷（豊川市）
History and Traditional Culture: Toyokawa Inari (Toyokawa City)	History and Traditional Culture: Toyokawa Inari (Toyokawa City)
	
5/17 ホームステイ（豊橋市）	5/17 ホームステイ（豊川市）
Homestay (Toyohashi City)	Homestay (Toyokawa City)
	
5/18 ホームステイ歓送会（豊川市）	5/18 ワークショップ（豊橋市）
Farewell Party with Host Family (Toyokawa City)	Workshop (Toyohashi City)

6-4. タイ・グループ

①都内プログラム:

	
5/14 最先端技術：パナソニックセンター (東京都)	5/14 最先端技術：パナソニックセンター (東京都)
Cutting-Edge Technology: Panasonic Center (Tokyo)	Cutting-Edge Technology: Panasonic Center (Tokyo)

②地方プログラム：タイ・グループA（兵庫県）

	
5/15 地場産業：生活協同組合コープこうべ六甲アイランド食品工場（神戸市）	5/15 地場産業：生活協同組合コープこうべ六甲アイランド食品工場（神戸市）
Local Industry: The Consumer Co-operative Kobe Rokko Island Food Factory (Kobe City)	Local Industry: The Consumer Co-operative Kobe Rokko Island Food Factory (Kobe City)

	
5/15 学校交流：関西学院大学（西宮市） School Exchange: Kwansei Gakuin University (Nishinomiya City)	5/15 学校交流：関西学院大学（西宮市） School Exchange: Kwansei Gakuin University (Nishinomiya City)
	
5/15 学校交流：関西学院大学（西宮市） School Exchange: Kwansei Gakuin University (Nishinomiya City)	5/15 学校交流：関西学院大学（西宮市） School Exchange: Kwansei Gakuin University (Nishinomiya City)
	
5/16 歴史・伝統文化：姫路城（姫路市） Historical and Traditional Culture: Himeji Castle (Himeji City)	5/16 歴史・伝統文化：姫路城（姫路市） Historical and Traditional Culture: Himeji Castle (Himeji City)

	
5/16 地場産業：ヤマサ蒲鉾工場（姫路市） Local Industry: Yamasa Kamaboko Factory (Himeji City)	5/16 地場産業：ヤマサ蒲鉾工場（姫路市） Local Industry: Yamasa Kamaboko Factory (Himeji City)
	
5/16 ホームステイ対面式（明石市他） Meeting with Host Family (Akashi City)	5/16 ホームステイ対面式（明石市） Meeting with Host Family (Akashi City)
	
5/18 ホームステイ（明石市他） Homestay (Akashi City, etc)	5/18 ホームステイ歓送会（明石市） Farewell Party with Host Family (Akashi City)

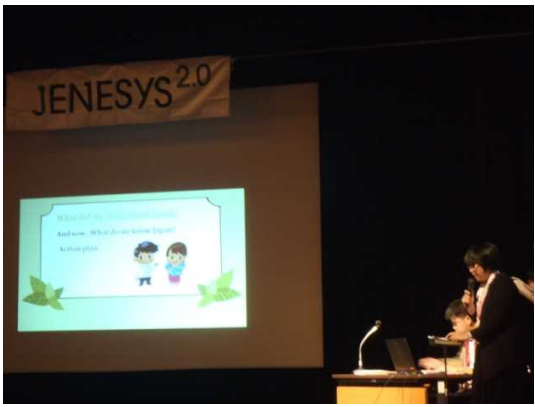
	
5/18 ホームステイ歓送会（明石市） Farewell Party with Host Family (Akashi City)	5/18 ワークショップ（神戸市） Workshop (Kobe City)

③地方プログラム：タイ・グループB（兵庫県）

	
5/15 地場産業：雪印メグミルク 神戸工場 （神戸市） Local Industry : MEGMILK SNOW BRAND Co., Ltd. Kobe factory (Kobe City)	5/15 地場産業：アシックススポーツミュージアム（神戸市） Local Industry : ASICS Sports Museum (Kobe City)
	
5/15 最先端技術：カワサキワールド （神戸市） Cutting-Edge Technology:Kawasaki Good Times World (Kobe City)	5/16 学校交流：東洋食品工業短期大学 （川西市） School Exchange: Toyo College of Food Technology (Kawanishi City)

	
5/16 学校交流：東洋食品工業短期大学 (川西市)	5/16 学校交流：東洋食品工業短期大学 (川西市)
School Exchange: Toyo College of Food Technology (Kawanishi City)	School Exchange: Toyo College of Food Technology (Kawanishi City)
	
5/16 歴史・伝統文化：大本山中山寺 (宝塚市)	5/16 ポップカルチャー：宝塚市立手塚治虫記 念館（宝塚市）
Historical and Traditional Culture: Nakayama-dera Temple (Takarazuka City)	Pop Culture : Takarazuka City Osamu Tezuka Manga Museum (Takarazuka City)
	
5/18 ホームステイ歓送会（神戸市）	5/18 ワークショップ（神戸市）
Farewell Party with Host Family (Kobe City)	Workshop (Kobe City)

6-4. 共通プログラム：報告会

	
5/19 報告会（千葉県）	5/19 報告会（千葉県）
Reporting Session(Chiba)	Reporting Session(Chiba)

7. 参加者の感想（参加者の感想文の抜粋）

◆今回の訪問を通じて、もっとも印象に残ったこと、また帰国後伝えていきたいこと

7-1. カンボジア・グループ（訪問地：岩手県）

・私は以前から日本が世界の経済大国だと聞いていました。また、日本では超高層ビルがたくさん建てられ、技術が進歩し、環境が綺麗に保たれているため、森や花などの自然が美しく、その風景をいつかこの目で見たい気持ちでいました。私は今その現実を確認することができました。また、滞在中にかわいい子供にも出会いました。宿泊先の部屋は綺麗で、シャワールームやトイレなどは衛生的でした。日本の気候は過ごしやすく、住みたくなりました。私にとって忘れることができないことは、スポーツイベントやパーティなどに参加できたことと、ごみを捨てる際にきちんと分別され、全体に衛生的に保たれていることです。将来チャンスがあれば、日本に留学したいと思っています。自分を実現できなければ、後輩に日本語を勉強するようにアドバイスし、彼らに日本で新たな知識を習得してもらいたいと思います。

・カンボジアから日本への訪問プログラムへの参加は私にとって貴重な体験でした。プログラム中の日本の一般家庭でのホームステイでは、ホストファミリーから色々なことを学びました。主に日本の習慣でした。今、考えてみれば、来日した初日から日本は私にとって天国でした。インフラの整備が進んでいて、交通の状況もカンボジアと違います。自国と比較すると伝統的な習慣や食習慣も違います。運がよければ、いつか奨学金を得て日本に留学したいと思っています。今回の訪日で得た知識は帰国後、あらゆる手段で後輩や兄弟・姉妹に伝えたいと思っています。

・日本に到着してから私は興奮してしまいました。まず気づいたのは、日本は信じられないほど発展していることです。日本人は礼儀正しく、明るく、親切で、好きになりました。プログラムの中では、ホームステイが印象に残りました。ホストファミリーに温かく迎えられ、日本のお父さん、お母さんは私のことを大事に、まるで我が子のように接してくれました。また、お出かけに連れて行ってもらったり、「疲れましたか」とか、「お腹がすきましたか」とか、「寒いですか」とか、「どこかが痛いですか」とかという言葉がいつもかけてくれたり、私のことを心配してくれたりしました。恩返しに私は国の料理を作りました。ホームステイの間に色々なことを体験しました。お別れの時、私は悲しくなりました。短い間でしたが、自分がその家族の一員だと感じました。他に気づいたのは交通ルールが守られていることです。また、日本は建物や道路などのインフラ、農場や農業学校などの施設・設備が整備されています。上記のような良い点について、友人や家族、カンボジアの多くの人に伝えるつもりです。自国を日本のように発展させたいからです。チャンスがあれば、奨学金を受けて日本に留学したいと思っています。

7-2. マレーシア・グループ（訪問地：愛知県）

・日本に来たのは今回が初めてでした。この国の天気はすばらしく、人々は礼儀正しいです。最初に感動したのは、日本の交通機関と道路です。自転車に乗ったり、歩いたりしている人がほとんどで、それ以外に地下鉄も利用されています。そのため、交通は非常に整然と整備されており、渋滞がありません。人が道路を横断する際、自動車は徐行します。これらのことから、日本人は我慢強く、礼儀正しく、かつ周りの環境に対して非常にやさしい人たちであることがわかります。第二に技術面です。チケット売り場には販売員がおらず、いちご農園の作業者はたったの5人で、自動のベルトコンベヤーを使った寿司屋もあります。これらのことから、日本人は機械を労働力の代替として活用していることがわかります。さらに、私は日本のトイレが大好きになりました。床は濡れておらず、トイレのシートは完全に電気制御されています。また、建築も素晴らしく、豊川稲荷にある築何百年という木造建築が今日まで保存されているのです。このような建築物を自分の目で見たことは素晴らしい経験でした。帰国後は、日本の技術や文化、食べ物、日本人の国民性、国としての発展について、友人や家族、先生にも話したいと思っています。本当に日本

滞在はとても素晴らしいものでした。

・ホームステイ体験は最高で、ユニークなものでした。私たちは赤の他人にもかかわらず、ホストファミリーはフレンドリーで、愛情深く、親切でとても良い人たちでした。日本人家庭の日常生活や日本の文化はとても興味深く、私にとって目新しいものでした。これからは、ホストファミリーのお客様のもてなし方をみならうべきだと思いました。日本人の成功で最も重要なポイントは、生活における規律正しさです。時間を重んじる態度は、非常に素晴らしいと思います。文化や歴史は博物館等で保護されており、歴史文化・遺産を保存・保護しようという態度には驚きを覚えました。道路網や電車等の公共交通機関サービスは非常に効率的でシステムティックに構築されており、日本の技術は常に最新です。マレーシアでも日本のようなシステムを導入すべきだと思います。日本の農業に対する考え方はとても革新的です。人間にやさしく、人間工学的な効率を考えたものとなっており、長きにわたって持続可能です。経済的でありながら最大の利益を生み出すものとなっています。総じて日本人は皆、とてもフレンドリーだと思いました。どこに行っても笑顔で迎えられました。暖かい態度で受け入れられ、母国にいるような気持ちになりました。家族や親せき友人などに、日本へ行くよう強く勧めようと思います。自分自身、また来日したいと思います。多くの写真やお土産を使って、日本、特に東京と愛知、そして温かい人々がたくさんいる美しい日本をPRしたいと思います。このような体験をさせていただき、ありがとうございました。

・日本で最も印象的だったのは、日本人は現代的な生活をしているにもかかわらず、今でも伝統を維持している点です。特に住宅や食器がそうでした。二番目に、教育制度です。小学生のころから、子どもたちは自分たちが何に関心があるのかを理解するために、どんな仕事があるのかに触れます。校長先生は、林業従事者や外科医、外交官等を学校に招き、経験や仕事について児童たちに話をします。また子供たちは、生活の基礎知識としてマッサージや折り紙、植物栽培、絵画、日本の芸術等を学びます。三つ目に、日本の技術です。震災後、日本は短期間で経済を回復させることができました。日本の技術は、最新・最上でありながら、環境にもやさしいものです。日本は清潔で平和な国でもあります。短期間ではありましたが、来日して日本について勉強する機会を得られたことを大変うれしく思っています。

7-3. タイ・グループA（訪問地：兵庫県）

・JENESYS2.0に参加できると知ったとき、大変誇らしく感じました。子どもの頃から、インターネットや様々なメディアを通して日本の文化や技術、教育について見聞きし、行きたいと思っていた国なのでとても感動しました。今回私は事前に日本の農業や食品産業についてインターネットで情報を集め、世界をリードする日本の能力を示す数多くの知識を持って来日しました。今回の日本での視察から多くのことを収穫し、日本で得た知識や経験を家族や友人、先生方に広めたいという思いで参加しました。それが自国の発展を促す一助となり、日本のような繁栄につながればと思います。視察は単に知識を与えるためだけにあるものではなく、日本人から文化や生活、努力、いきがいについて学ぶことができました。特に、ホストファミリーと過ごすことで実際の生活や文化を知ることができました。また、ホストファミリーの温かい歓迎により、本当の家族と同じ愛情や誠実な心遣いを感じました。最後に、このような素晴らしいプログラムに感謝しています。日本に対するあらゆる面での愛情と知識、理解を育んでくれました。家族を連れて日本を訪れる機会があれば、今回得た経験を話して聞かせたいと思います。このような良いプログラムを今後も継続し、多くの国が帰国後、得た知識を自国の発展のために活用できればよいと思います。

・来日前とプログラム終了後に感じたことは大きく異なっています。例えば、日本には最新技術があり、そのことが日本人に快適さを与えていますが、それによって伝統文化を忘れ、めいめい

が勝手に暮らし、最新技術が環境に悪影響を与えているのではないかと感じていました。しかし、実際はそうではありませんでした。皆が愛国心を持ち、アイデンティティーがあり、敬意を表しています。日本人は礼儀正しく、物腰柔らかで、温かく、自らを律し、社会に規律があり、災害の経験から環境に対する誠実な配慮があります。また、子どもの頃からそのように躰けられているのだと思います。ホームステイは、最初はコミュニケーションが難しく、お互い理解し合えず、仲たがいするのではないかと感じていました。しかし、実際は違いました。日本人はコミュニケーションをとろうと努力し、よく面倒を見てくれました。本当の父や母のような愛情を感じました。日本人のまなざしは誠実に見えます。日本人の笑顔は意識的に微笑んでいるように感じます。知り合って短い時間ではありましたが、別れのときは、双方が目には涙を浮かべていました。私たちをホストファミリーに巡り合わせてくれたこのプログラムに感謝します。同国人の友人ができたほか、外国の友人との良き友情にも巡り合うことができました。

・温かい歓迎を受け、様々な配慮をしてもらい、感動しました。視察はとても有意義でした。今回の視察で私が最も感動したことは、日本では農家という職業を重視し、地域で協力して強固な生活協同組合を設立しているということです。生産者は責任感を持ち、消費者の安全に配慮しています。お手本にしたいと思います。これらの知識をタイで地域住民に伝え、農業という職業を愛することで、タイの農業や食品産業を安定させ、持続可能なものにしたいと思います。また規律正しく、社会に対する責任感を持ち、全体の利益を考える日本人の生活文化をタイの人々に伝え、全体の利益を重視することの大切さを知ってほしいと思います。私たちのタイ社会をさらに強固にするために。

7-4. タイ・グループB（訪問地：兵庫県）

・私の日本に対する印象はたくさんあります。最新技術だけでなく、日常生活の細やかな対応や、新しい文化を取り入れ、日常生活に適応させ、自分たちの生活をより良いものにしていこうとする日本人の努力は素晴らしいです。そして、生活レベルが高く、貧富の差が少ないです。日本人はみな同じようなレベルです。日本人の生活は秩序正しく、どんなことに対しても熱心であり、また、外国の文化を尊重してくれます。ですから日本は住みやすいと思います。それから日本人の作るものは素敵なものばかりなので、何でも欲しくなります。例えば、ポップカルチャー、お土産などのパッケージも素晴らしいです。このように素敵なものがたくさんあるので、また日本に戻ってきたいと思います。

・今回は初めての訪日でしたが、私にとって想像以上のものでした。入国してから日本人の家庭にお世話になって初めて、どうして世界中の人、特にタイ人が日本に来たがるのか、また日本で暮らしたいと思うのかが分かりました。日本人は親切で整然と秩序正しく、そして日本は平穏な社会で、お互い助け合い、訪問者に対しても丁寧に対応してくれます。また、お世話になったホストファミリーのように、外国の訪問者に対して親切にしてくれます。日本の自然はまだ美しいですし、今回見たものは全て大切に管理してありました。公園、お寺や伽藍など見学に行った場所では、木々が保全され、涼しげな木陰を投げかけ、心地よい自然に満ちた雰囲気が漂っていました。タイ国と少し似たような文化であるなと思いました。例えば、仏教信仰や、お御籤を信じ、人生が幸せであるように願う事などタイ国の文化と似ています。日本経済は素晴らしいです。人々は幸せそうです。タイと日本の物価を比べると、日本の方が高いです。最後に今回訪日して、日本の美しい自然、日本人の国民性をすごく好きになりました。日本の行政、昔から現在までの日本の都市計画、日常生活に役に立っている新技術、経済発展、健康に良く、色んな種類のある見た目も美しい食事など全てを見て、初めて日本が長寿者の多い国であることが理解できました。日本大好き！

・私たちを本当の家族の一員として接してくれた、ホストファミリーの親切さに感動しました。

それから、まず自分でやってみるという教育方針、他人の助けを借りる前に自分で考え、自分の考えを伝え、努力をするという日本の教育に感動しました。その他に、社会秩序、時間に正確なことなどに感動しました。幼い子供からお年寄りまで秩序正しく、遠慮深いです。日本は物価が高いですが、質の高い生活をしています。町はゴミなどなくきれいですし、空気までもすがすがしいのにも感動しました。交通事情も安全です。運転をする人や歩行者が秩序を守るという性格だからです。上記以外にも、良いことがありました。それはホストファミリーと一緒にいたので、日本語が上手になったことです。それから日常生活での文化も学びました。食事をしたり、買い物に行ったり、入浴やおトイレの使い方から、就寝にいたるまでの日常的なことですが、感動しました。もしまた機会があれば、是非日本へ戻ってきたいです。

7-5. 東ティモール・グループ（訪問地：岩手県）

・この JENESYS2.0 のプログラムを終えて、帰国後、私は環境について自分の家族や友人に伝えたいです。日本は大変清潔で緑が豊かであることを伝えたいです。二番目に日本人の人は時間を守ることを大変重要だと考えており、また日本人同士のコミュニケーションも円滑ですが、私の国ではそうではありません。あらゆることにおいて時間厳守が大切であると伝えていきたいです。考えるだけではなく、自分の大学でワークショップを開き、日本の環境、技術、文化などを自国の人々に伝えたいです。日本は産業国であらゆる可能性がありますが、農業分野でも高い生産性を得るためにすべてに機械が使用されるなど、大変近代的な技術を有しています。いつの日か再来日し、日本で修士号取得のための勉強をしたいです。なぜなら日本は農業分野で高い技術を駆使する国だからです。

・日本に滞在して私が得たことは次の通りです。来日前は、日本は産業国なので農業はなく、環境も良くないと思っていました。ところが実際に来日してみると、多くの人々が農業を行っており、農業は近代的で産業技術のように発展していました。また、人々は環境に高い関心を持ちゴミをあちこちに捨てないため、大変綺麗な環境でした。日本の人々は環境を愛しており、環境は自分たちにとって大切なものだと考えているからです。

・東ティモールに帰国後、日本で経験したことや学んだことを自分の学校の人々や家族に伝えたいです。特にホームステイが最も印象に残りました。岩手山などこれまで行ったことのないような場所に連れていってもらったからです。大変寒く、雪がたくさん積っていましたが、人生で雪を見たのはこれが初めてでした。このような機会を作ってくれた私のホストファミリーに心から感謝しています。ホストファミリーの皆様、私のことを気にかけてくれて本当に有難うございました。

以上